



## 第 21 回京都さくらよさこい開催概要

4月5日（土）・4月6日（日）※雨天決行

※荒天中止

※会場・企画は構想であり現在調整中のものです。

2024年11月吉日

京都さくらよさこい実行委員会

# 学生の街・京都が創った京都さくらよさこい。

## おかげさまで 21 回目を迎えます。

京都は、その地域柄そして歴史から人の繋がり、そして地元への思い、古の都を彷彿とさせられる建物も相まって日常に浮き出るその営みは今も昔も変わらぬものです。生きぬく学生達の意志は、激しくそして魂溢れるものです。そして、学問の神を司ると言われる「北野天満宮」が存在するこの京都では今日も学生の活動が、京の町に一つの火を灯していると言えるでしょう。

そんな中、今こそ魂を燃やす舞により活気を呼び起こさんとし、令和が始まり7年目と成る、今年の春に行われる第21回京都さくらよさこい。激動の平成に生まれ、成長を遂げた学生たちが、新たな時代を懸命に生きています。そんな学生の力により、京都さくらよさこいも年々進化を遂げており、今年で21回目を迎えることができました。今年、コロナから活気を取り戻した京都の街の素晴らしさを、演舞をする踊り子の方々はもちろん、演舞をご覧になる観客の方々皆様に実感して頂き、さくらよさこいを京の街を彩る様なイベントにしたいという思いから、テーマを「青空へ笑い咲け 桜の申し子」と題しました。20年の歴史を刻むこの京都さくらよさこいは、よさこいが持っている

「サクヨサを全国区へ!」

「京都の良さを活かしたお祭りに!」

という学生が掲げる「京都さくらよさこい」への想いを体現し、京都への灯火として確かなものとするために—

## 歴史に刻む京都さくらよさこい、第21回大会が始まります。

---

### 第21回

#### 京都さくらよさこい学生実行委員会

学生実行委員長 :川村 悠太(立命館大学理工学部2回生)

副学生実行委員長 :小林 浩大(立命館大学理工学部2回生)

企画部部长 :奥田 怜未(立命館大学国際関係学部1回生)

営業部部长 :笠松 耆直(立命館大学理工学部2回生)

広報部部长 :野阪 菜月(立命館大学生命科学部1回生)

制作部部长 :西野 真那(立命館大学生命科学部1回生)

## ○関西で最大級のよさこいイベント

参加チーム・・・約 100 チーム、4000 名

目標観客動員数・・・15 万人

近畿を中心に活動しているチームは勿論、遠方からも多くのチームに参加して頂いています。

## ○20 年の歴史

京都さくらよさこい(通称さくよさ)は、2005 年 4 月「鴨川さくらまつり」の一環として京都を盛り上げたいという学生の思いから始まりました。その後、継続開催が決定し、第 3 回からは 2 日間開催となり、第 5 回から学生実行委員会が発足しました。回を重ねるごとに会場数も増え、現在では 5 会場で本祭を行っています。今年度もさくよさの歴史そしてその意思を絶やすまいと実行委員一同で開催に向けて話し合いを重ね、幸いなことに 21 回目の実施が決定致しました。

## ○学生の力を集結させた運営

今年の京都さくらよさこいの学生実行委員は立命館大学の学生から構成されています。

また、実行委員は営業部、広報部、企画部、制作部に分かれ、「京都さくらよさこい」当日に向け半年以上前から準備を進めています。春の京都を盛り上げるために、学生が試行錯誤しながら、来てよかったと思っていただけるようなイベント作りを目指し協力しながら運営しています。

## ○京都ならではの多彩な会場展開

春の京都は多くの観光客が訪れます。その中でも京都さくらよさこいには様々な観客の方楽しんでいただいています。平安神宮前の神宮道スペシャルステージや二条城会場では観光地ということもあり、多くの観光客がカメラを片手に演舞を楽しんでいます。ゼスト御池会場では、踊り子をより近くで見ることができ、よさこいを知らない方々でも、その熱気そして臨場感をひしひしと感ずることが出来ます。さらに、梅小路公園会場では遊びに来た子どもたちへの企画を用意しているため、子ども連れの家族も楽しむことができます。4月5日(土)4月6日(日)の 2 日間、春の京都市内各地を彩ります。

## ○地域活性化にも貢献

京都に根ざしたイベントとして成長してきた「京都さくらよさこい」は、地元団体・自治体と連携した企画にもこれまで数多く挑戦。「歩くまち・京都」憲章に賛同し、全国から参加する踊り手たちに徒歩・公共交通機関利用を徹底し、日本たばこ産業株式会社京都支店との協力による「ひろえば街が好きになる運動」など、市内の景観維持・まち美化にも貢献し、観光資源の一つとしても確実に実績をあげてきました。

# 第 21 回 京都さくらよさこい 開催概要

## 1. 開催日時

令和 7 年 4 月 5 日 (土) 11:00~19:00 (10:30 より開催式)

4 月 6 日 (日) 11:00~20:00

## 2. 会場 (予定)

- ・岡崎会場(神宮道スペシャルステージ/神宮道南スペシャルステージ)
- ・二条城会場
- ・京都駅前広場会場
- ・梅小路公園会場

## 3. 企画概要

- ・会場演舞(LIVE 配信)

京都府内外から集まった総勢約 100 チーム、4,000 人の踊り子が 2 日間で市内各所の会場で演舞を披露します。

- ・個人賞メダル
- ・フォトコンテスト
- ・グッズ販売
- ・スタンプラリー
- ・ご当地グルメフェスタ
- ・桜に花を咲かせよう、プロジェクト (紙に感想を書いてもらう参加型の企画です)
- ・子ども向けの遊びコーナー
- ・総踊り(45 分子定)
- ・総踊りの新曲公開

この他にも、さくらよさこいを今まで以上に進化させたいという願いのもと、新たなステージデザインやイベントにも挑戦したいと考えています。

## 4. 主催

京都さくらよさこい実行委員会

学生実行委員長:川村 悠太

## 5. 共催 (予定)

京都府 京都市 京都市教育委員会 公益社団法人京都市観光協会 ※会場や企画などに変更のある場合がございます。



二条城会場



岡崎会場 (神宮道スペシャルステージ・神宮道南会場・神宮道スペシャルパレード)



梅小路会場



京都駅前広場会場